

「障がい者理解を深めるために！」



～知的障がい者施設との交流～



知的障がい者施設「ひまわりの会」

倉敷市福田中学校区人権学習推進委員会

推進テーマ: 思いやる心で 明るい福田 住みよい福田
重点目標: 子ども、障がい者、高齢者との交流を深めよう

【はじめに】

福田中学校区には、知的障がい者施設「ひまわりの会」があり、人権学習推進事業の一環として、障がい者理解を深めるために、長年「ひまわりの会」との交流を続けている。

本年度は、一層の交流を図るために様々な取り組みを行ってきた。その一端を紹介する。

① ふれあい交流会 11/9 (水)



推進委員や地域住民に呼びかけて、ひまわりの会の施設見学や講話、ふれあいティータイムでの入所者との交流等を通して障がい者理解を深めた。

② ミニ人権フェスティバル 10/29~30



公民館祭と共催して、「ミニ人権フェスティバル」を開催した。「ひまわりの会」コーナーを設け、移動販売車によるうどん販売、せんべい、花、コーヒーの販売等を行い、来館者と施設入所者との交流を図った。

③ 各種行事での交流



地域の各種行事(敬老会・夏・秋祭り等)で、ひまわりの会との交流を深めた。

④ 第1回人権学習推進委員交流会 7/2 (土)



アトラクションで、ひまわりの会入所者と日頃活動しているボランティアグループ「ハートの会」の皆さんが日頃の成果を発表した。

⑤ 広報紙等での啓発活動

年2回発行している人権だよりやホームページ、公民館の掲示板等で「ひまわりの会」との交流の様子を広報した。

⑥ 継続したボランティア活動等



●フラダンスの指導
(毎月第4金曜日)



●ふれあいティータイム
(毎週水曜日)



●地藏盆祭り 8/23